

2 生涯にわたる学習環境づくり

Ⅱ

現状と課題

●多様化する学習ニーズ

社会の成熟化や、国際化・情報化・技術革新などの変化が早いテンポで進む中で、心の豊かさや生きがいのための学習（教養アップ）、あるいは職業生活の充実のための学習（職業能力アップ）など、県民の学習ニーズは多様化し、増大しています。

また、大学や大学院の教育にもう一度チャレンジする人や、学習を通して得た知識・技術等を進んで地域・社会に生かしたいと考える人も増えており、こうした多様な県民の学習ニーズにきめ細かく対応していくことが必要となっています。

●生涯学習を支援する様々な取組み

本県には、全国と比べても非常に多くの大学や民間研究機関、あるいは専修・各種学校やカルチャーセンターなどがあり、それぞれの特色を生かした講座の開設や図書室等の地域開放など、生涯学習を支援する様々な取組みが行われています。

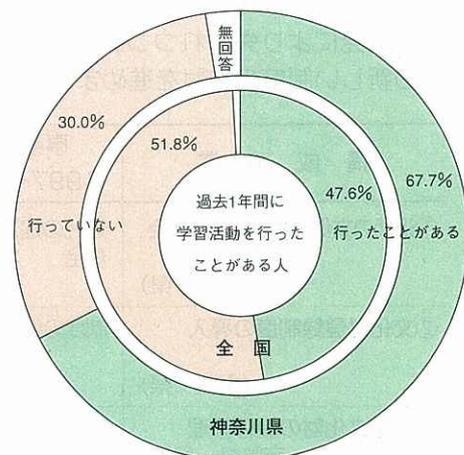
県民の多様化する学習ニーズに適切に対応していくためには、様々な機関が独自に事業を展開するだけでなく、相互に連携・協力を図り、県民がいつでも、どこでも自分に合った学習機会を選択できるよう、情報ネットワークの構築などを進めていくことが必要となっています。

●地域の教育機能の充実

地域の人々の学習活動を支援していくため、大学等の高等教育機関、小・中・高等学校、社会教育・文化・スポーツ施設、研修・研究施設など、地域にある様々な機関や施設が機能の充実を図り、地域の教育力を高めていくことが求められています。

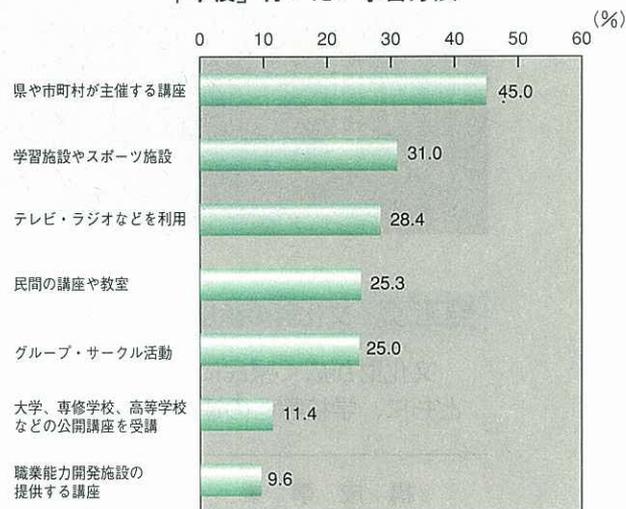
このため、公開講座の開設、施設の地域開放などの取組みを進め、それぞれの地域で、地域社会への貢献や連携を深めていくことが必要となっています。

学習活動の実績



(資料 教育庁「生涯学習基本調査」92年9月
総理府「生涯学習に関する世論調査」92年2月)

「今後」行いたい学習方法



(資料 教育庁「生涯学習基本調査」92年9月)

(1) 生涯学習ネットワークの構築

学習ニーズの多様化や学んだ成果の活用を望む人々の増大などに対応するため、県内の様々な学習機会の情報を体系的・総合的に提供し、学んだ成果を社会参加活動に生かすことを支援するしくみづくりを市町村、民間と協力して取り組みます。

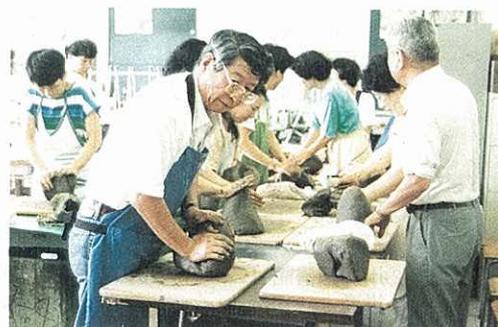
また、学びたい人と、学習の機会や場、指導者等を結ぶ情報システムの充実を図るとともに、効果的な学習相談の充実に取り組みます。

主要施策 かながわオープン・カレッジの推進

63

様々な学習機会の中から自分に合ったものを選択し、系統的に学んだり、学習成果を生かした社会参加活動を支援する、かながわオープン・カレッジの開設を進めます。

構成事業	事業目標 (1997~2006)	事業計画		現況
		2001まで	内容	
①「かながわオープン・カレッジ」の開設 (主体：県、市町村、民間)	体系的な学習機会の提供と整備	同左	・行政・民間の講座等の学習機会の体系的な提供 ・学習成果を生かした社会参加活動への支援	
②生涯学習ネットワークの充実 (主体：県、市町村、民間)	行政・民間の連携協力による生涯学習支援活動の促進	生涯学習ネットワーク推進会議(仮称)の設置	・連携協力のための推進組織の整備と支援	行政、民間の関係者による協議会の開催



陶芸教室で学ぶ人たち
(白山高校コミュニティスクール)

主要施策 生涯学習情報の提供・相談システムの充実

64

県をはじめ市町村、民間が提供する講座や学習活動に利用できる施設、指導者、図書資料など、生涯学習に必要な最新の情報を総合的に収集・提供するとともに、一人ひとりの学習目的に応じた、効果的な学習相談体制の充実に取り組みます。

構成事業	事業目標 (1997~2006)	事業計画		現況
		2001まで	内容	
①生涯学習情報システムの整備・充実 (主体：県)	全県ネットワークシステムの整備	全市町村とのネットワークの充実	・全市町村とのネットワーク化の推進 ・システムの機能充実(利便性の向上、インターネットの活用) ・地域の身近な情報窓口の整備	35市町村と結んだ学習・文化情報システムの運営
②図書館情報ネットワーク・システムの再編整備 (主体：県)	図書館の資料・情報提供システムの充実	同左	・システムの機能充実(利便性の向上、インターネットの活用) ・文部省の学術情報センターとの連携	

(2) 生涯学習の拠点整備

県民の生涯学習を支援するため、県民の多様な学習ニーズとそれに合った学習機会を広域的に結びつけたり、市町村、大学など学習提供機関相互間の連携を担う生涯学習拠点の整備を図ります。

また、新しい時代のニーズに対応した学習・文化施設として、図書館の機能の高度化に向けて再編整備に取り組みます。

主要施策 生涯学習の県域拠点の整備

65

市町村や民間との連携を図りながら、県民の生涯学習に必要な幅広い情報提供や指導者育成などの機能を備えた県域拠点の整備を図ります。

構成事業	事業目標 (1997~2006)	事業計画		現況
		2001まで	内容	
①生涯学習情報センターの整備 (主体：県)	生涯学習関係機関の県域ネットワークづくり	開設	・関係機関とのネットワークの核となる情報交流拠点の整備	県学習・文化情報センター（横浜市西区紅葉ヶ丘）の運営

主要施策 県立の図書館再編整備の推進

66

県立図書館及び川崎図書館を、専門性の高い機能を有する情報拠点として再編整備します。

構成事業	事業目標 (1997~2006)	事業計画		現況
		2001まで	内容	
①県立図書館リニューアルの推進 (主体：県)	社会・人文系の情報拠点の整備	同左	・専門性の高い図書、雑誌、電子資料等の収集 ・調査相談機能の充実 ・市町村や大学図書館等との連携 ・機能転換に伴う施設整備	一般図書を含む主として社会・人文系の図書館
②川崎図書館リニューアルの推進 (主体：県)	科学・産業技術系の情報拠点の整備	同左	・専門性の高い図書、雑誌、電子資料及び特許情報等の収集 ・調査相談機能の充実 ・試験研究機関や工学系大学図書館等との連携 ・機能転換に伴う施設整備	一般図書・児童書を含む主として科学・産業技術系の図書館

(3) 多彩な学習機会の拡充

教養アップや職業能力アップなど多様化・増大する県民の学習ニーズに対応し、学ぶ機会や場の提供の拡充を図るため、県立の機関や学校が有する人材・施設の活用や、生涯を通じていつでも大学や大学院の教育を受けられるようなしくみづくりを進めるとともに、社会教育指導者や生涯学習ボランティア等の学習支援者の育成を図ります。



知識・技術のリフレッシュ～パソコン教室で学ぶ人たち
(藤沢工業高校コミュニティスクール)

主要施策 県立機関、県立学校の学習機能の活用

67

地域の学習ニーズに応えるため、県立の研修・研究施設、県立学校が有する人材や施設などの学習機能の地域に根ざした有効活用を進めます。

構成事業	事業目標 (1997~2006)	事業計画		現況
		2001まで	内容	
①県立機関における生涯学習の推進 (主体：県)	生涯学習支援活動の充実	同 左	・ 県立機関開放講座の実施 ・ 県立機関が有する人材活用の促進	県立機関活用講座（かながわ県民アカデミー）の実施
②県立学校における生涯学習の推進 (主体：県)	生涯学習支援活動の充実	同 左	・ 県立学校開放推進会議の設置 ・ 多様な学校開放講座の開設 ・ 図書室等の学習施設開放の推進	県立学校開放事業（コミュニティ・スクール、学習施設開放）の実施

主要施策 大学、大学院等への社会人受入れの促進

68

学校卒業後も必要に応じていつでも大学や大学院等における教育を受けられるよう、大学相互間のネットワークづくりや、社会人受入れ制度等に関する情報提供の充実に取り組みます。

構成事業	事業目標 (1997~2006)	事業計画		現況
		2001まで	内容	
①社会人受入れ促進のための大学ネットワークの整備 (主体：国、県、横浜市、民間)	大学、大学院等における社会人受入れの充実	大学間ネットワークの整備	・ 社会人受入れのための大学ネットワーク会議（仮称）の設置	
②*リカレント学習情報提供の充実 (主体：県)	社会人受入れ制度等学習に関する情報の体系的提供	同 左	・ リカレント学習情報白書の発行	

主要施策 学習支援者の育成と活躍の場づくり

69

地域の多様な学習活動を支援するため、社会教育指導者や生涯学習ボランティア等の人材の育成・確保や活躍できる場の整備を進めます。

構成事業	事業目標 (1997~2006)	事業計画		現況
		2001まで	内容	
①地域の学習活動を支援する指導者・人材の育成 (主体：県)	学習支援能力の高い指導者・人材の計画的育成	同 左	・ 対象別・内容別の指導者研修の体系化及び実施	
②社会教育指導者の確保と有資格者の活用 (主体：県)	社会教育指導者による地域の学習活動の活性化	同 左	・ 社会教育主事、学芸員等の社会教育指導者の確保 ・ 有資格者活用のためのしくみづくり	
③学習活動を支援するボランティア活動の促進 (主体：県)	地域における生涯学習ボランティア活動の活性化	同 左	・ 関係機関との連携のための推進組織の充実 ・ 情報の提供・相談 ・ 生涯学習ボランティアの育成・登録 ・ 生涯学習ボランティア受入れ施設への支援	生涯学習ボランティア活動のための推進組織の運営や養成研修の実施

*リカレント学習…一度社会に出てから再び職業上の知識や技術あるいは教養を身につけるため、働きながらまたは仕事を離れ、大学や職業能力開発施設、民間教育機関等で系統的に学習すること